

【第2号議案】 2023年度決算報告の件

貸借対照表

(2024年4月8日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	71,109,460	流動負債	133,300
現金預金	70,398,057	未払金	133,300
立替金	25,240	仮受金	0
仮払金	686,163	負債合計	133,300
前払費用		(純資産の部)	
固定資産		その他	67,788,870
長期前払金	0	特定資産	3,187,290
		純資産合計	70,976,160
資産合計	71,109,460	負債・純資産合計	71,109,460

【第2号議案】2023年度決算報告の件

損益計算書

(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:円)

科 目	金額	
(経常損益の部)		
経常収益		
1 受取会費収益		
賛助会員会費	1,800,000	
2 補助金収益		
助成金	0	
3 寄付金収益		
国際会議剰余金	0	
受取寄付金	3,650,000	
4 財務収益		
雑収入	56,713	
受取利息	4	5,506,717
経常費用		
1 事業費用		
国際会議開催事業運営給付金	45,329	
三十回記念事業	834,801	
国際会議イベント事業	3,141,292	
2 管理費用		
会議費	75,040	
交通費	33,774	
通信費	3,706	
サーバー費	101,879	
事務局費	490,820	
選奨費	242,372	
雑費	144,763	
租税公課	12,450	5,126,226
経常利益		380,491
税引前当期純利益		380,491
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期純利益		310,491

【第2号議案】2023年度決算報告の件

2023年度 収支計算書
(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 収入の部				
1 会費等収入				
賛助会員会費	1,000,000	1,800,000	△ 800,000	
3 補助金収入				
助成金収入	0	0	0	
4 寄付金収入				
国際会議剰余金	0	0	0	
受取寄付金	0	3,650,000	△ 3,650,000	
5 財務収入				
雑収入	0	56,713	△ 56,713	2022年決算の修正
受取利息	0	4	△ 4	
当期収入合計	1,000,000	5,506,717	△ 4,506,717	
II 支出の部				
1 事業費				
国際会議開催事業運営給付金	5,000,000	45,329	4,954,671	IDW '22: 45,329円 IDW '23: 0円
予備費	5,000,000	0	5,000,000	
三十回記念事業	1,000,000	834,801	165,199	
国際会議イベント事業	0	3,141,292	△ 3,141,292	寄付金事業
2 管理費				
会議費	250,000	75,040	174,960	
交通費	300,000	33,774	266,226	
通信費	5,000	3,706	1,294	
サーバー費	170,000	101,879	68,121	
事務局費	550,000	490,820	59,180	
選奨費	200,000	242,372	△ 42,372	KUM賞
雑費	150,000	144,763	5,237	倉庫代、銀行手数料等
租税公課	13,000	12,450	550	登録免許税等
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0	法人都民税
当期支出合計	12,708,000	5,196,226	7,511,774	
当期支出差額	△ 11,708,000	310,491	△ 12,018,491	2023年度の寄付金の剰余508,708円を含む。寄付金の剰余は次年度の特定資産に組み入れる。
前期繰越収支差額	70,665,669	70,665,669	0	
次期繰越収支差額	58,957,669	70,976,160	△ 12,018,491	

監査報告書

2024年4月8日

一般社団法人ディスプレイ国際ワークショップ
会長 奥村 治彦 殿

監事 小村 真一



監事 森 裕行



私は、一般社団法人ディスプレイ国際ワークショップの2023年度(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の事業期間の業務について監査を実施し、本監査報告書を作成し、以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

監事は、一般に認められた監査手続きに従い、理事会その他の重要な会議に出席するほか、理事および事務局からの事業の報告を聴取し、業務および財産の状況を調査いたしました。また、事業報告書並びに会計帳簿等を閲覧し、計算書類、すなわち貸借対照表、損益計算書、収支計算書の監査を実施しました。

2. 監査結果

- 事業報告の内容は、法令および定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務に関し、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実はないことを認めます。

以上